

整理番号	
研究課題名	大腸がん肺転移に対する根治を目指した肺転移切除術の評価指標としての Time to incurable recurrence の検討
研究の対象	1990年1月～2008年12月に根治目的で行われた転移性肺腫瘍に対する切除例
本研究の目的、方法	<p>転移性肺腫瘍に対する肺切除術は標準治療の一つとして行われている。その治療成績は全生存（5年生存率など）で示されることがほとんどである。肺転移に対する肺切除術は基本的に根治を目指して行われるものであり、根治が得られなくても全身化学療法にて長期生存が得られる場合もあり、手術の有効性を示すにはよりよい指標が必要である。今回根治不能な再発までの生存（Time to incurable recurrence）という指標が大腸癌肺転移切除例において有効か否かを転移性肺腫瘍研究会データベースをもちいて検証するという目的で本研究を計画した。各施設の患者データは匿名化されて栃木県立がんセンターに送られ解析される。</p> <p>研究実施期間：2018年10月～2019年12月</p>
使用する診療情報/検査試料の種類	<p>情報：年齢、性別、原発巣の種類、病期、治療内容、肺転移病巣の個数、サイズや部位などの情報、肺転移に対する術式、併用された治療、合併症、再発時の状態等、再発に対する治療、最終的な再発の有無、生死の情報</p> <p>試料：なし</p>
他の研究機関への提供の有無	あり
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表します。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。
お問い合わせ、連絡先（当該研究における当センター内での責任者）	<p>お問い合わせや以下のことなどあればお申し出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ・ ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。 ・ 研究の進捗、結果についてお知りになりたい場合は、その時点でお答えできる範囲でお教えします。

	<p>山形県立中央病院 呼吸器外科 名前 塩野 知志 〒990-2292 山形県山形市大字青柳 1800 TEL 023-685-2626 FAX 023-685-2608</p>
備考	